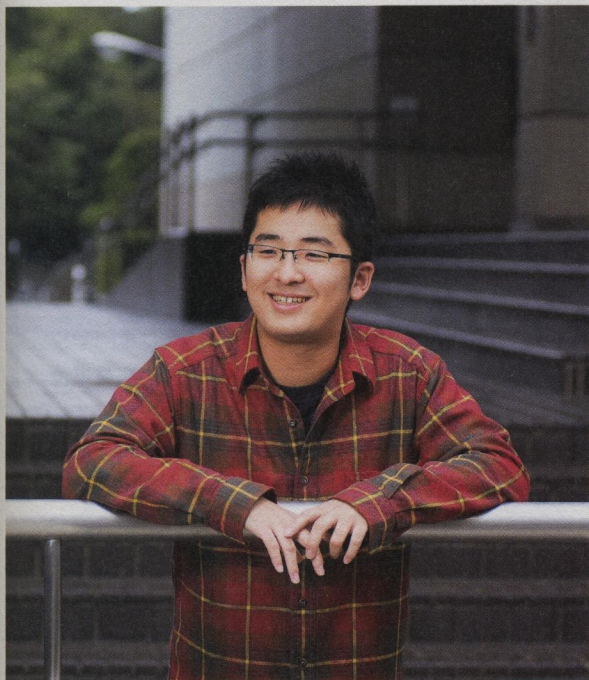


経済学の本質がわかるほどに、
実生活へと結びつけて考えられ、
その面白さが加速します。



辻本 聡
経済学科 4年 神奈川県立市ケ尾高校 出身

現在は、日本経済や企業経営などを中心に学んでいます。その他、IT経済やメディアにも興味があり、できるだけ幅広く授業を取ろうと考えています。

経済学科の魅力は、生活に即した身近な内容が多い点。先生方からも、身の回りのことに関連づけて説明していただけるので、わかりやすく実用性があります。また、講義が質量ともに充実しているのも特徴。外部から講師を招く「工業政策」という授業では、中小企業におけるモノづくりの話が印象に残っています。

ゼミは、学生同士の議論が中心。先生からは要所要所的な確かなアドバイスをいただけます。その中で、レジュメ作成や問題提起の方法から、プレゼン能力やディベート能力まで、社会に出て役立つさまざまなチカラを伸ばせます。

自分の成長を感じるのは、新聞が面白くなったこと。新たなニュースがある場合も、授業の内容とリンクさせてより深い理解が可能になりました。また、テレビのニュース番組を見ている、マネーの動きがまず頭に浮かぶように。そういう意味では、世の中を見る目が変わったと思います。

卒業後、どんな職業についても、経済は絡んでくるもの。すべてのベースになるので、将来のためにも、どんな欲に知識を増やしていきたいと思います。

辻本さんの1年次時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	国際経済論	健康・スポーツ実習	英語 IA	日本経済論	経済学概説	
2		英語 IB	経済理論ⅠA資本の原理		経済理論Ⅱマクロ経済学	
3		仏教と人間	経済理論Ⅱミクロ経済学		情報・経済ネットワーク論	
4						
5					社会政策	
6						
7						

※現行のカリキュラムとは、科目名等が異なる場合があります。

『Komazawa Voice 2009』58頁より。

* 辻本君は2008年度に経済学部ゼミナール連合会の会長として活躍し、経済学部全体のゼミの交流のために力を尽くしました。